

報 廣 山 市 館

昭和35年
11月14日
第104号
(毎月1回発行)

公明選挙で
清い票
積つてよい国
よい政治

編集と発行 館山市秘書課 館山市北条1.087番地の1 電話館山1501~1507番



ご承知のように、いよいよ11月20日に総選挙が行われる事になりました。選挙の重要さは申し上げるまでもなく、主権者である国民が直接政治に對する意志を表示する唯一の機会であり、選挙が公明適正に行なわれるかどうかという事は、民主政治を進展させるかどうかの重要な要件ともなるのであります。特に今回の選挙は、日本の政治を左右する方

であるかを政策・人物・議見等を充分検討し、買収票などに迷わず、真に信頼のできる代表を選び、私達の権利として、この国の政治を左右する方

明るく正しい一票の行使

委員 鈴木 紀

は、全国で下位から三番目でありました。投票率のよい事が必ずしも政治意識の昂揚の証明とはなりません。投票場

に無理な病人・老人が狩ております。

人口増加の最近において

人口増加の最近において

人口増加の最近において

人口増加の最近において

人口増加の最近において

人口増加の最近において

投票日 11月20日 午前7時 午後6時
投票所 市内20カ所に分かれており、お宅に配布された入場券に記載されております。
投票できる人 昭和35年10月31日現在で、引続き3か月以上館山市に在住している満20才以上の者(昭和15年11月1日以前に生れた者)で、選挙人名簿に登録されている方に限ります。
投票の方法 最初衆議院議員(候補者)の氏名を記入し、次に最高裁判官の審査(やめ

字の書けない人) 衆議院議員に引き続いて参議院の地方選出議員一名欠員による補欠選挙が次により執行されることになりました。
投票日 昭和35年12月1日 午前7時 午後6時
投票所 市内20カ所に分かれており、お宅に配布された入場券に記載されております。

参議院地方選出補欠選挙
投票日 12月1日

国勢調査の結果
市の人口五七、六四五人

三ヶ月天候予想
富崎測候所

伝染病隔離病舎の整備

その3 県の立場から見て
すみやかに伝染病棟の建設を

県下の伝染病棟整備状況

衆議院議員の総選挙
同時に最高裁の国民審査も
投票日は11月20日
衆議院議員の総選挙がいよいよ20日に執行されます。国民が政治に参画する唯一の機会です。そして私達の生活を左右するもの、又日本の運命を決めるもの、帰するところは私達の投票する一票で決まります。忙しきから、めんどくさいからといって棄権することは、とりもなおさず自分の権利を放棄してしまうことであり、又自分の意思によらないもの、或いは良心に恥じた投票は政治の公正を害するものです。よく見、よく聞き、よく考えて、海のない一票を投票しましょう。

投票日 11月20日 午前7時 午後6時
投票所 市内20カ所に分かれており、お宅に配布された入場券に記載されております。

参議院地方選出補欠選挙
投票日 12月1日

国勢調査の結果
市の人口五七、六四五人

三ヶ月天候予想
富崎測候所

伝染病隔離病舎の整備

その3 県の立場から見て
すみやかに伝染病棟の建設を

県下の伝染病棟整備状況



橋名募集の審査結果

応募規定により、八日の午後一時から市長室で、田村市長、小出助俊、山本市議会議長、岡東京新聞記者代表、滝口地方新聞記者代表、山谷秘書課長の六氏からなる審査委員会で、慎重な審議を行なつた結果、審査委員の一致した意見のもとに「館山大橋」と決定されました。

写真＝市長室で慎重に橋名の審査をする各委員

国民金融公庫の年末融資受付

年末をひかえ、国民金融公庫では中小企業者に年末事業資金の融資を次の要領で受付けております。

貸付限度 法人二百万円以内。個人百万円以内。

返済方法 二十カ月の月賦程度。

利率 年九分三厘（日歩二銭五厘五毛）

なお、この申込締切期
は、十一月十日になつ
ておりますが、本年は
に資金のわくが大巾に
額されまして、で、締
予定を変更して、でき
限り申込の受付をして
りますので、希望の方
館山融資償還会（市立
書館内、電話七〇一
に申し込み下さい。

を設けたものです。
なお、いままで「火事」
又は急救車出動要請とい
うだけで通じていた緊急
電話は、これによつて
「一一九番」に切替えら
れました。
又「六二番」の電話は、
消防署の事務用として今
後も利用されます。
それから警察の緊急電話



長田) 三等増田勲(亀ヶ
原) 同高梨佐一(正木)
第二部の畜力関係 三等
保田勝美(佐野) 同石井
清(佐野)

答 国民年金の年金給付の計算では、二十才で加入した百人のうち男子で六十八人、女子で七十八人の人が老令年金を受け、その他障害・母子・遺児・寡婦の年金を受けることができる場合を考慮に入

国民の疑問に
年金

一割程度の人への保険料
がかけ捨てになるとい
うことに、現行法では
なっております。

しかし、この計算は二
十才で加入した人々に

に答えて

然でありますので、一般にいわれるほど実際
にかけ捨てになる人は
多くありません。

又、他の保険制度とし
ての医療保険・失業保

今政府では、その人のかけた保険料相当額（三年かけた後死亡した場合）を死亡一時金として遺族の人に支給するという制度を、実施される来年四月前までにとり入れる計画を進めております。

市国民健康保険では、
さき頃地元協力のもと

消防緊急電話（11月から）

いまでも六二番であつた消防署の緊急電話（火事急救車出動要請）が十一月十日から「一九番」と新しく設けられました。これは、全国的にだいたいの警察の緊急電話が「一九番、消防の緊急電話が「一九番」となつてゐるために、時折市内の中西呉服店（電話一九番）に火事の問合せや急救車の出動要請などがあるため火急の際のまぎらわしさを戸締りする手で

も最近「一九番」に替へられましたので、参考までお知らせいたします。

県、市共催の
耕転機大会で
県、市共催の農作業改善技術交換大会が、八日午前九時から神戸の農協前で行われました。

参加者は県下各地域の代表三十四選手が、第一部の動力部門、第二部の畜力部門にわかれてその競技を行った結果、館山市

耕耘機大会で

に九重地区全員を対象に寄生虫の駆除を行い、また、寄生虫研究所で検査した結果、検査人員千四百三十七人に對し、寄生虫のいる者が百九十七人(蠅虫97、蛭虫16、蟯虫1、十二指腸虫90、東洋毛様

受験資格

備考 第二次

館山市職員採用試験を次のとおり行ないます。

一、試験の対象
事務職員 七名以内
事務概要 一般事務
給与 月額六、五〇〇円以上

二、受験資格
(1) 学歴 高等学校卒業又は卒業見込及び同等程度の学力を有する者

三、試験の方法
第一次試験（学科）
(1) 一般教養（国語を含む）(2) 数学
(3) 珠算 (4) 作文
第二次試験、口頭試問、身体検査、身上調査

市職員の採用試験

備考 第二次試験は第一次試験合格者に對して行います。

四、試験の日時、場所及び発表
第一次試験
昭和三十五年十二月十八日、館山高
等学校

五、受験手続
申込用紙等は当市役所秘書課で交付します。
申込先、当市役所秘書課
受付期間、十一月十日から十二月十日
正午まで。

六、その他
詳細は当市役所秘書課へお問い合せ下さい。

國民年金普及指導委員

国民年金の実施にともなつて、皆さんのためにその普及と指導をしてくれる県国民年金普及指導委員が、次の通り委嘱されました。

【鑑山地区】 小川勝蔵(宮城、大賀、笠名、柏崎、西原、岡沼吉野四郎(西の浜、新井全部、楠見)大内善高(真倉、青柳)伊東マサ(下町、仲町)

(東藤、辻、川崎、芝崎) 【船形地区】 藤田正(仲宿、西、東)高尾一治堂の下全部安田みよ子(根岸、川名、川名岡) 竹山 巖(柳塚、大塚)

【西岬地区】 鈴木久栄(香塩見、浜田、見物、早物加賀名) 池田公憲(波左間、坂田、西川名、洲崎) 吉田エイ(伊戸、坂足、

【鑑野地区】 飯田忠瀬、腰蔵、稲) 高木花(山本全部、安布里、網、国分)

【九重地区】 今井知十子、藺、水玉、寶貝、岡(安東) 小柴寿子原、江田、大井)

一七四八柱の
合同慰霊祭

去る三十日、恒例の戦

地区での検使

市の国民健康保険では、
さき頃地元との協力のもと
地区での検便

新受入
図書案内
館山市図書館

自昭和三十一年八月十日
至九月三十日

分類書名	著訳者
総記 現代教養全集 三三	生活の科学 日井吉見
哲学 性 格	戦後の政治
宗教 性 格	宮城音弥
歴史 地誌	日本歴史新書氏姓
館山市動態図鑑	阿部武彦
世界のトップレディ	日本都市協会
砂漠の十字路	犬養道子
中国の旅	吉田光邦
北海道の旅	中野重治
追われゆく坑夫たち	更科源蔵
社会科学	上野英彦
日本民俗学大系 全十三巻	下中邦彦
鑑識捜査三十五年	岩田政彦
全国大学入試問題正解	旺文社
微分積分学精説	岩切晴二
自然科学	高岡実
高校生物演習 改定版	野中昌夫
原子力の科学 (上)	笹部貞一郎
茶の間の数学	運輸免許指導会
最新自動車法規集	清水巨
工業 筆記試験問題と正解	宇田道隆
産業 水産利用学	朝日新聞社
芸術 アルバム戦後十五年史	中沢不二雄
これが野球だ	下中邦彦
世界名画全集別巻北斎富嶽三十景	
第五巻 イタリヤ・ルネ	
第三巻 ツサンズの展開	
永徳から宗達・光琳	
書の歴史・中国篇	伏見冲敬
書の変相	西川竜
現代用語の基礎知識	自由国民社
黒い樹海	松本清張
宮本武蔵 四・五・六	吉川英治
ある疑惑	佐賀潜
反抗期	望月一宏
警 桜 記	五味康祐
悲歌 上・下	藤森成吉
鉄道公安官	島田一男
南溪の果てに	皆川文蔵
逃亡十六年の記録	中康弘通
切腹	大仏次郎
鞍馬天狗 一・一五	北杜夫
どくとるマッポウ航海記	井上靖
挑 口	石原慎太郎
波の塔 戦	松本清張
夜と霧の隅で	北杜夫
図々しい奴	北杜夫
乗取り	城崎三郎
国技館	尾崎士郎
竜尾の剣	池波正太郎
ある娘の散戦記	萩原智恵子
瀬降の天女 一・二	三角寛